平成１４年度　中・高等学校入試要項

中・高等学校

校長　土井　邦孝

平素は本校教育の推進に温かいご支援とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

本校は昨年度より新世紀に輝く追手門学院中・高等学校を標榜し、それに相応しい教育改革を実現しようと具体的な取り組みを進めているところです。「授業の充実を基本に、学力向上をはかり、保護者や生徒の夢を実現しよう！」を合言葉に、全教員が一致協力して厳しい教科指導に明け暮れている毎日です。

数年前から社会的な話題になっている「ゆとりある教育」、「総合学習」などは、本校が従来から行ってきた教育そのものですが、さらに次代を担う人材を育成しようと建学の精神にたちかえり、中高ともコース制を導入しました。国公立や難関校を目指す学習活動を中心としたコースと、学習に基本を置きながらも生徒一人一人の個性を伸ばすコースとに大別しています。

最近、私学には追い風が吹いている状況であるといえます。単に基礎教科の授業時間数だけを比較しても、公立中と本校との間には、2.5倍から3倍の差があります。また、円周率を3で計算するのと、今までのように3.14で計算するのとでは、計算上の問題だけではなく、思考力にまで影響を与えるのは必至であると推測できます。20～30年前の公立がカリキュラムを充実させていた時代ならともかく、公立の学校教育を信用してきた人たちの間でも、追手門のような私学に対する評価が一段と高まっている状況にあります。

本校は、中学に初めて中高六年一貫教育を採り入れ、カリキュラムに余裕を持たせたこともあって、生徒指導に幅広く対応できるシステムが機能し始めております。高校でもコース制による教科指導が充実してきていますので、もう少し時間をいただければ、誇りある成果をお届けできると思います。楽しみにお待ちください。

尚、お子様やご兄弟関係の方が本校を受験される場合、優遇措置がありますので、是非ご一報くださいますようお願いいたします。

大手前中・高等学校

校長　亀井　哲夫

モラルも大切

新しい21世紀をむかえるなか、教育や私学をとりまく状況は価値観の変化と競争原理の浸透による厳しさをましています。

平成14年から始まる新しい学習指導要領では「①心豊かな人間の育成②基礎基本の重視と個性を生かす教育③自己教育力の育成④文化と伝統の尊重と国際理解」を柱としています。

中学校教材が約3割削減されたり、総合学習などの新しい科目が導入されます。

新学習指導要領による「学力低下への不安」がある今、この機会をとらえ、「学力の向上」と「心豊かな教育」を「進学」と「個性の尊重」として特化させ、名門の復活にむけた教育改革を進めています。

すでに学校案内等で大手前中高の改革はお知らせしていますが、時代の変化に対応した柔軟性が強く要求されています。

大胆で斬新なコース制を実施するわけですが、そのなかには実に色々な要素がもり込まれています。

たとえば「モラル」です。社会の色々な場面でモラルの欠如がいわれています。そうしたなかで、インターナショナルコースではグローバルな視野を持つと同時に倫理観・使命感をしっかり持ったリーダーの育成に心掛けています。また起業家育成コースでは職業を通していかに社会とかかわりを持ち生きて行くかを考えます。

いずれにしても各コースに於て、できるだけ早く「ライフプラン」や目標をもち、それに応じた「スキルアップ」「キャリアアップ」を図りますが、それだけでなく爽やかな倫理観にあふれた21世紀の主役たる若者の育成に努力したいと思っています。

平成14年度 インターンシップ 受け入れ先募集

教育改革の一つとして、来年度よりインターンシップの講座を開講いたします。21世紀を担う子供たちに、インターンシップ講座の指導者として山桜会会員の方々に名乗りをあげていただき、貴重な経験を後輩に直接指導お願いいたします。詳しくは山桜会のホームページをご覧下さい。

中学入試について

A日程・B日程入試科目

●第一考査　4教科総合問題［45分／100点］
●第二考査　算数・国語・理科・社会から1教科選択［45分／100点］
●第三考査　国際的時事問題［30分／50点］
●面　　接　全コース［3～5分程度］

＊Internationalコース
第一考査＋第二考査＋第三考査［250点満点］

＊Bio-IEコース
第一考査＋第二考査（算数必修）［200点満点］

＊Exceedコース
第一考査＋第二考査［200点満点］
希望により「廻し合格制度」もあります

S入試科目＜A日程のみで実施＞

＊Internationalコース　若干名
英語　筆記テスト＋英会話テスト（英検3級程度）

＊Bio-IE Science コース　若干名
コンピュータ関連知識
筆記テスト＋面接テスト（パソコン検定準4級程度）
＊筆記テスト/30分程度、英会話・面接/15分程度で点数化する

入試日程・願書受付

●A日程　1月29日（火）「S入試を含む」
出　願　1/10（木）～1/26（土）
午前9時～午後3時　土日祝日も受付けます
発　表　1/30（水）電報

●B日程　1月31日（木）
出　願　1/10（木）～1/31（木）
午前9時～午後3時　土日祝日も受付けます
但し、1/31は午前8時～午前9時まで受付けます
発　表　2/1（金）電報

高校入試について

外部より20名程度（Superior・Standard　各コース10名程度）
入試科目●一次
国語・数学・理科・社会・英語［45分／各100点／500点満点］
面接
一次日程●2月9日（土）　1.5次未定
出　　願●2/4（月）～2/6（水）午前9時～午後3時
発　　表●2/12（火）電報

コースについて

◎Internationalコース＜進学先は世界です＞　35名
ネイティブ中心の授業と高1での一か年間の英国留学を通して、語学だけでなく、欧米一流のスタイルも学ぶ「ニュー・エリート」を育成します。英語検定・TOEFL・IELTS等の受験対応プログラムや6年一貫体制を生かした高校課程の先取り授業により、国内難関大学を初め、英米一流大学を目指します。

◎Bio-IE Scienceコース
＜生命・情報・環境科学は10代から＞　35名
6年一貫教育の早期から、生命・情報・環境科学を先行的に学習し、先端技術にも触れる教育プログラムで、21世紀を自発的にリードできる医師・科学者・技術者の育成を目指します。
特に、医歯薬系志望者に対しては「確固とした生命倫理を持ち、ITに長けた医師」をコンセプトに、本校の歴史と伝統を生かした特別講座やインターンシップ研修も開設します。

◎Exceedコース＜進学先は21世紀です＞　35名×2
「先進の選択制授業」を軸に、本学ならではのインターンシップ制度の導入による個人重視のカリキュラムを実現。クリエイティブな「ニューリーダー」を育成します。国公立大学・私立大学進学への対策はもとより、中学2年次より文系ーリベラルと起業家育成ーベンチャー（アメリカビジネス研修を取り入れた起業家育成プログラム）等の特化したコースにより「新世紀にふさわしい、知性豊かな地球市民・国際文化人」を育成します。

HP　http://www.ne.jp/asahi/otemon/otemae/
お問い合せは 06-6942-2235 まで

追手門学院中学校　入学試験について

募集人員●アカデミックコース　35名（1学級）
ダイナミックコース　35名（1学級）
受験資格●平成14年3月小学校卒業見込みの者
出願書類●入学願書・検定料15,000円
志　　望●アカデミックコースを志望する者は、ダイナミックコースを第2志望とすることができる。この場合、第1志望が不合格でも第2志望の基準点を満たしておれば第2志望で合格とする。
一次試験●募集人員　約50名（2コース合わせて）
出願期日　平成14年1月15日（火）～28日（月）
（日曜日は除く）受付は午前9時より午後3時まで
考査日　1月29日（火）午前8時30分より
合格発表　1月30日（水）郵送（速達）
入学金等納入締切日　2月1日（金）
筆記試験
アカデミックコース　国・算（各100点・各50分）
理・社（各50点・各30分）
ダイナミックコース　国・算（各100点・各50分）
面　　接　（個人面接約5分）
二次試験●募集人員　約20名（2コース合わせて）
筆記試験　国・算（各100点・各50分）
（2コースとも）
面　　接　（個人面接約5分）
A日程　出願期日　平成14年1月15日（火）～29日（火）
（日曜日は除く）受付は午前9時より午後3時まで
考査日　1月30日（水）午前8時30分より
合格発表　1月30日（水）電報発信
入学金等納入締切日　2月1日（金）
B日程　出願期日　平成14年1月29日（火）～2月1日（金）
受付は午前9時より午後3時まで
考査日　2月2日（土）午前8時30分より
合格発表　2月2日（土）電報発信
入学金等納入締切日　2月5日（火）

追手門学院高等学校　生徒募集要項

募集人員●男女276名（6学級）
全日制普通科・男女共学
（内部中学からの進学者36名を含む）
英数コース　男女40名
理数コース　男女40名
総合文理コース　男女160名
出願期日●平成14年1月28日（月）より2月2日（土）
受付は午前9時より午後3時まで（ただし、土曜日は正午まで）
試験日　●平成14年2月9日（土）
試験科目●5教科（国・社・数・理・英）500点満点
面接（専願全員。併願も必要ある場合は行うことがある。）
受験資格●平成14年3月中学校卒業見込みの者および中学校を卒業した者
学区制に関係なく他府県からも出願できる。
ただし、保護者（親またはそれに準ずる者）の自宅から通学可能な者に限る。
選　　考●1.筆記試験（5教科）
面接、個人報告書を総合して判定する。
2.コースは第1～第3志望まで書くことができる。
ただし、総合文理コースを英数コース、理数コースに優先させることはできない。
3.専願・併願は別々に選考する。
（合格最低点が異なる）
合格発表●平成14年2月13日（水）郵送（速達）
検定料　●15,000円
二次試験●未定（実施の有無は大阪府公立高校合格発表日に決定）
その他　●1.身体に障害がある者は願書提出までに、出身中学校を通して申し出て下さい。
2.平成13年度以前の卒業生については願書提出までに、出身中学校を通して申し出て下さい。
3.願書一式　無料　送料390円

HP　http://www.otemon-jh.ed.jp
お問い合せは 0726-43-1333 まで

丸谷　祐子 さん

大手前高等学校47期卒業生

追手門に入学して心に植えた一本の木。この木は様々な悪天候に見舞われながらも、追手門という万全の環境のもと確実に成長した。

植えた当初、新しい土壌でうまく根が張れずにいたこの木は、「学習日誌」のおかげでその難を乗り越えた。

「学習日誌」とは生徒が日記を付け、担任の先生がここにコメントを書き込むというもので、私は慣れない学校生活の戸惑いを、そしてあるがままの自分をここに綴った。毎回コメントできっしりになった日誌を読んでは、心の不安が取り払われると同時に、先生との心の距離が狭まるのを実感していた。地元の小学校を卒業した私にとって、追手門はまさに未知なる空間であったため、三年間にも及ぶ学習日誌の存在は大きかった。こうして、地下深くまでしっかり根付いた木は力強く成長の一途をたどった。

そんな元気そうな木でも嵐に会い、狼狽することもあった。私は現在、大学2年生で看護の道を究めるべく日々邁進しているが、現在に至る過程で嵐に見舞われたことがあった。それは当時通っていた大学を退学して大阪大学医学部へ行こうと決心した時のことである。決意の堅い私に先生方は決して反対なさらず、私の意志をよく理解して下さった。私が最後まで意志を貫き通し、合格することができたのも先生方が私の可能性を信じ、後押しして下さったからに他ならない。こうして木は風に打ち勝ち、厚い雲からやっと顔を出した空を仰ぎ見、ますますその幹を太くした。

追手門という土壌で育った一本の木。どんな風に吹かれようと、どんな雨に打たれようと揺らぐことのないであろうこの木は、今日も天を目指し育ち続けている。花を咲かせるために、そして大きな実を結ぶために。

「追高での思い出」

仲井　陽介 君

高等学校48期卒業生

私は、現在、関西学院大学文学部の日本文学科の2回生です。

高校3年間の一番の思い出といえば、やはりクラブ活動です。ラクビー部で、高3の10月まで現役で続けていました。高2の後半からは、キャプテンもやらせてもらっていましたから、クラブ活動を通してほんとうにたくさんの事を学ぶことができました。厳しい練習で養われた忍耐力や達成感、最後の公式戦勝利での喜び、そして仲間の大切さ。

また、3年間を通した多くの行事も忘れることができません。修学旅行、学校祭、いろんな問題についてみんなで真剣に考えたHR。それらを通して、自主性が身につき、自分の意見をしっかり持てるようになり、同時に友達も増えていきました。

最後に、学習のことです。私は、高2の頃から、将来コピーライターになりたいと思うようになりましたが、担任の先生のアドバイスや励ましもあり行きたい大学を最後まで目指すことができました。高1入学当初から3年間、毎週行われた英語と国語の統一テストや苦手な科目の補習など、知らず知らずのうちに学力をつけていくことができたのだと思っています。クラブ活動と受験勉強の両立は大変でしたが、クラブで得られた集中力で、高3最後の勉強のがんばりが可能になったのだと思います。